

ラジオ波 入院診療計画書

主治医（中山/須郷/黒崎）

『ラジオ波』とは・・・

おなかの外から超音波で観察しながら肝臓に針を刺し、ラジオ波という電気の熱を流しがん細胞を焼きます

おなかを切る手術に代わる治療法です

麻酔：全身麻酔

時間：30分～1時間

手術の準備

- 手術前は
- ・貴金属、時計、入れ歯など全てはすしてください
 - ・マニキュア、ペディキュアはとってください
 - ・髪の毛の長い人は束ねてください
 - ・コンタクト使用の方は眼鏡にかえてください
 - ・貴重品は家族に預けてください
 - （盗難の危険があります）
 - ・タバコを吸われる方は禁煙してください

手術後の管理

38度以上の発熱や、痛みが強い・出血がある・腫れる・熱を持つなどの症状がある場合は、外来を受診してください

	入院前日まで	手術前	手術後	1日目～退院
月日			/	/
安静	自由	手術まで自由	麻酔が覚めたら歩行できます	自由
清潔	前日の夜は入浴してください 	歯磨き・洗面は行なってください	汗をかいたら着替え・体ふきをお手伝いします	入浴できます 
食事	夜の10時以降は食べたり飲んだりできません	朝起きてから、食べ物や飲みものは何もとらないでください	麻酔が覚めたら水分が飲めます 夕から食事（流動食）がでます 	朝から常食です
処置		手術用の着物に着替えます アンシルク（弾性ストッキング）をはきます	酸素マスク・心電図をつけます	午前中、医師の診察があります
観察		入院したら血圧・体温をはかります	手術の後はこまめに血圧をはかります 痛み・出血があるか観察します 	
トイレ	自由	手術まで自由	麻酔が覚めたらトイレに歩きましょう 初回は看護師が付き添います	
検査	血液検査 レントゲン 心電図 肺機能 	当日はありません		
注射		点滴をします。 手術室へは点滴をしたらまきまき	手術の後も点滴はしますが、終わり次第点滴の針は抜きます	
飲み薬	<input type="checkbox"/> 続けて飲んでください <input type="checkbox"/> 睡眠薬を常用している場合は飲んでゆっくり休んでください <input type="checkbox"/> 医師に中止するよう指示があった場合は指示に従ってください	指示された薬は、少量の水で飲んでください 	夕方から食事が始まりますので、再開してください 	
患者さんとご家族への説明	手術に必要な物 <input type="checkbox"/> バスタオル 2枚 （できるだけ無地のもの） 入院生活に必要なもの 洗面道具 湯のみ はし・スプーンなど スリッパ	入院生活の説明をします 手術同意書、手術に必要な物をお預かりします 貴金属・時計・入れ歯はすしてください 時 分に車イスで手術室へ行きます 30分前にトイレを済ませておいてください	手術の後は、麻酔が覚めたら水分をとったり、トイレに歩くことができます 痛い時は我慢しないで、看護師に知らせてください 	退院おめでとうございます 次回の診察は 月 日です 診察券と退院証明書をお渡しします 